

か ほ く 市

保育園の統廃合に関する意向調査

報 告 書

平成17年12月

かほく市 子育て支援課

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
(1) 調査の概要	1
(2) 回収数及び回収率	1
第2章 調査結果の総括	2
第3章 調査結果	4
3 - 1 保育園児保護者	4
1. 属 性	4
(1) 保育園に通っている子どもの年齢	4
(2) 家族構成	5
(3) 子どもの人数	6
(4) 同居家族の中で就労している人	6
(5) 普段子どもの世話をしている人	7
(6) 普段子どもの世話をしている人の職業	8
(7) 子どもの送迎手段	8
(8) 居住地区	9
2 保育園の選定理由	11
(1) 現在通っている保育園を選んだ理由	11
3 保育園の統廃合について	14
(1) 保育園の統廃合に当たり、希望すること	14
(2) 保育園の立地条件として、重要視すること	17
4 保育園の統廃合についての意見・要望等(自由回答)	20
3 - 2 幼稚園児保護者	21
1 属性	21
(1) 幼稚園に通っている子どもの年齢	21
(2) 家族構成	21
(3) 子どもの人数	22
(4) 同居家族の中で就労している人	22
(5) 普段子どもの世話をしている人	23
(6) 普段子どもの世話をしている人の職業	24
(7) 居住地区	24
(8) これまでに子どもを保育園に通わせたこと	26

2	幼稚園の選定理由	27
(1)	子どもを幼稚園に通わせている理由.....	27
3	保育園の統廃合について.....	28
(1)	保育園の統廃合に当たり、希望すること.....	28
(2)	保育園の立地条件として、重要視すること.....	30
(5)	統合保育園への通園意向.....	32
4	保育園の統廃合についての意見・要望等(自由回答).....	33
3 - 3	未就園児保護者.....	34
1	属性.....	34
(1)	子どもの年齢	34
(2)	家族構成.....	34
(3)	子どもの人数	35
(4)	同居家族の中で就労している人.....	35
(5)	普段子どもの世話をしている人.....	36
(6)	普段子どもの世話をしている人の職業.....	36
(7)	居住地区.....	37
2	． 保育施設への入園意向	39
(1)	将来、子どもを預けたい保育施設	39
(2)	保育園または幼稚園に預ける理由	40
3	保育園の統廃合について.....	41
(1)	保育園の統廃合に当たり、希望すること.....	41
(2)	保育園の立地条件として、重要視すること.....	43
4	保育園の統廃合についての意見・要望等(自由回答).....	45

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

近年、人口の少子高齢化や核家族化の急速な進行など、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化するとともに、育児の孤立化や地域の子育て力の低下といった問題も指摘されています。

こうしたなかで、保育園は保育が必要な子どもに対するサービス提供や健全育成のみならず、地域の子育てを共に支えあう子育て拠点として、地域に開かれた存在となっていくことが期待されています。

かほく市においても、こうした視点に基づき、保育園の機能充実に努めていく必要がありますが、築年数が相当経過した施設が多く、保育サービスの一層の向上のためにも現在の保育園の統廃合が必要となっています。

本調査は、保育園の統廃合を検討するに当たり、保育対象児童の保護者に意見や要望等を尋ね、計画づくりに反映させることを目的として実施するものです。

2. 調査の概要

(1) 調査の概要

調査実施期間

平成17年9月上旬から9月20日まで

調査実施主体

かほく市子育て支援課

調査の実施方法

対象児童の就園形態に応じ、3種類のアンケート用紙を作成し配付した。

- ・ 保育園児保護者 保育園でアンケート用紙を配布回収
- ・ 幼稚園児保護者 幼稚園でアンケート用紙を配布回収
- ・ 未就園児保護者 住民票から抽出し、郵送配付郵送回収

調査票の配付数

- ・ 保育園児保護者全員（2名以上の児童の保護者については1通配付） 953通
- ・ 幼稚園児保護者全員（2名以上の児童の保護者については1通配付） 259通
- ・ 未就園児保護者 514名から372名を抽出(72.4%)
（2名以上の児童の保護者については1通配付） 372通

(2) 回収数及び回収率

- ・ 保育園児 860通（回収率 90.2%）
- ・ 幼稚園児 212通（回収率 81.9%）
- ・ 未就園児 193通（回収率 51.9%）

第2章 調査結果の総括

以下に、本アンケート調査結果について、総括します。

1. 保育園の選定理由

現在の保育園を選んだ理由は、「自宅から近いから」が約82%を占め圧倒的に多く、次いで「兄弟姉妹が通っている(以前通っていた)から」(約36%)となっており、保育園を選ぶ際の条件として、「自宅から近い」ということが大きなウエイトを占めていることがうかがえます。

2. 家族構成と母親の就労状況

家族構成は、核家族(親子だけ)が50~60%を占めています。

また、母親の就労率は、子どもを保育園に通わせている母親は82.0%が就労しており、幼稚園児の場合は56.6%、未就園児の場合は28.9%となっています。

3. 普段子どもの世話をしている人

普段子どもの世話をしている人は「主に母親」が80~90%近くを占め圧倒的に多く、「両親ほぼ同じくらい」は2~10%程度、「主に父親」は1~2%程度にとどまっています。

4. 子どもの保育園への送迎手段

子どもの保育園への送迎手段は、「自動車」が90%近くを占め圧倒的に多く、「徒歩」は10%程度にとどまっています。

5. 統合保育園への通園意向(幼稚園児のみ)

現在、子どもを幼稚園に通わせている保護者における、統合保育園への通園意向は、「通わせる」が4.2%、「通わせない」が35.8%、「わからない」が57.1%となっており、幼稚園に満足している様子が見えます。

6. 将来、子どもを預けたい保育施設(未就園児のみ)

未就園児の保護者における、将来、子どもを預けたい保育施設は「保育園」が73.1%を占め圧倒的に多く、次いで「幼稚園」(19.5%)となっています。

7. 保育園の統廃合について

(1) 保育園の統廃合に当たり、希望すること

保育園の統廃合に当たり、希望することは、下表に示すようになっており、「保育サービスの質や保育士の資質の向上」、「保育内容の充実」、「施設、設備、遊具等の充実」が望まれています。

	保育園の統廃合に当たり、希望すること		
	1位	2位	3位
保育園児保護者	施設、設備、遊具等の充実	保育サービスの質や保育士の資質の向上	食育や様々な体験活動など、保育内容の充実
幼稚園保護者	保育サービスの質や保育士の資質の向上	食育や様々な体験活動など、保育内容の充実	乳児保育・病後児保育、延長保育等の特別保育の実施
未就園児保護者	保育サービスの質や保育士の資質の向上	食育や様々な体験活動など、保育内容の充実	施設、設備、遊具等の充実

(2) 保育園の立地条件として、重要視すること

保育園の立地条件として、重要視することは、下表に示すようになっており、「近くに公園緑地や自然とのふれあいができる場所があること」、「騒音、振動、臭気などの公害がないところ」、「危険な設備や河川、線路等の危険な場所が近くにないこと」などが上位に挙げられています。

	保育園の立地条件として、重要視すること		
	1位	2位	3位
保育園児保護者	近くに公園緑地なども散歩や自然とのふれあいができる場所があること	騒音、振動、臭気などの公害がないところ	交通量の多い道路や狭い道路に面していないこと
幼稚園保護者	近くに公園緑地なども散歩や自然とのふれあいができる場所があること	騒音、振動、臭気などの公害がないところ	工場などの危険な設備や河川、線路等の危険な場所が近くにないこと
未就園児保護者	騒音、振動、臭気などの公害がないところ	工場などの危険な設備や河川、線路等の危険な場所が近くにないこと	近くに公園緑地なども散歩や自然とのふれあいができる場所があること

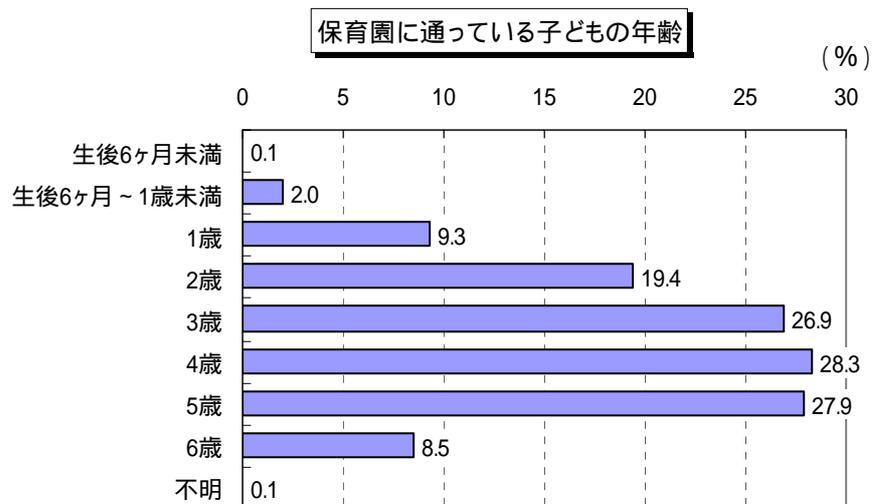
第3章 調査結果

3 - 1 保育園児保護者

1. 属性

(1) 保育園に通っている子どもの年齢

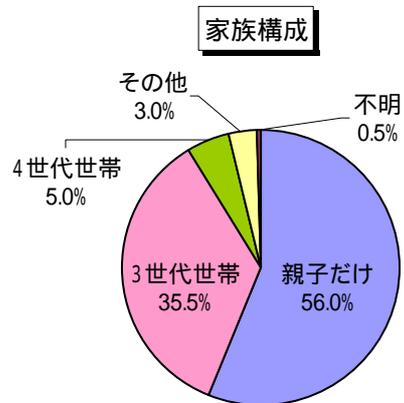
保育園に通っている子どもの年齢は、3歳から5歳が中心となっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
生後6ヶ月未満	1	0.1	0.1
生後6ヶ月～1歳未満	17	2.0	2.0
1歳	80	9.3	9.3
2歳	167	19.4	19.4
3歳	231	26.9	26.9
4歳	243	28.3	28.3
5歳	240	27.9	27.9
6歳	73	8.5	8.5
不明	1	0.1	
サンプル数(%へ入)	860	100.0	859

(2) 家族構成

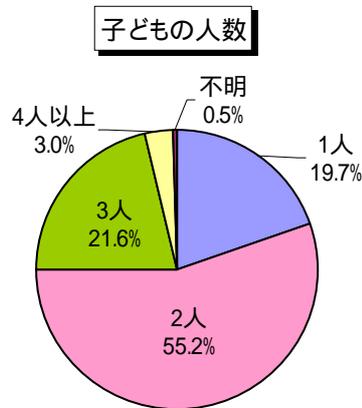
家族構成は、核家族化の動向を反映し、「親子だけ」が過半数を占めています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
親子だけ	482	56	56.3
3世代世帯	305	35.5	35.6
4世代世帯	43	5.0	5.0
その他	26	3.0	3.0
不明	4	0.5	
サンプル数(%ベース)	860	100.0	856

(3) 子どもの人数

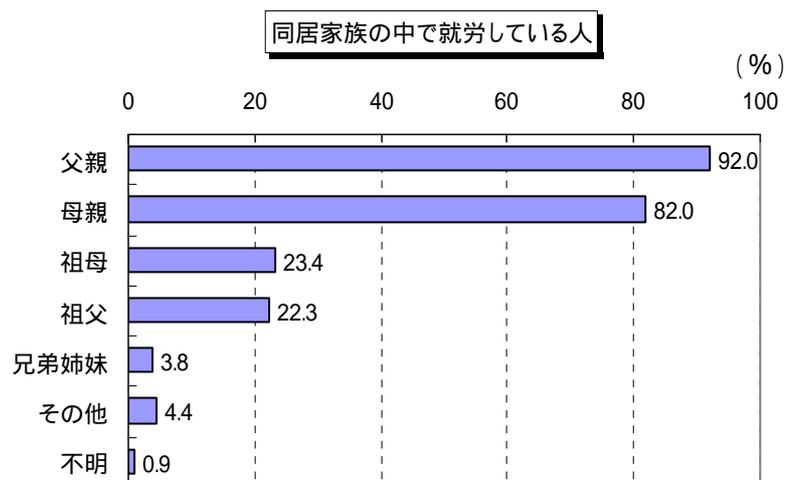
子どもの人数は、「2人」が過半数を占め最も多くなっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1人	169	19.7	19.7
2人	475	55.2	55.5
3人	186	21.6	21.7
4人以上	26	3.0	3.0
不明	4	0.5	
サンプル数(%ベース)	860	100.0	856

(4) 同居家族の中で就労している人

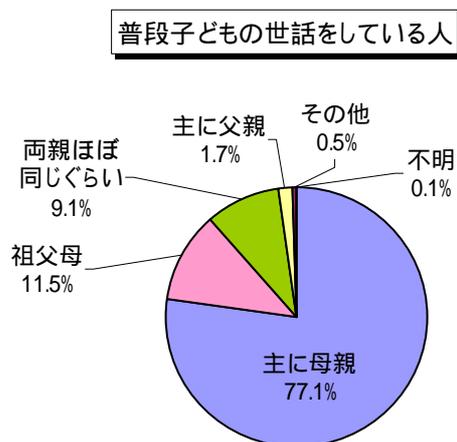
父親の92.0%、母親の82.0%が就労しており、夫婦共稼ぎの家庭が多いとみられます。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
父親	791	92.0	92.8
母親	705	82.0	82.7
祖母	201	23.4	23.6
祖父	192	22.3	22.5
兄弟姉妹	33	3.8	3.9
その他	38	4.4	4.5
不明	8	0.9	
サンプル数(%へ-ス)	860	100.0	852

(5) 普段子どもの世話をしている人

普段子どもの世話をしている人は、「母親」が77.1%を占め圧倒的に多く、父親が関与しているのは10%程度にとどまっています。

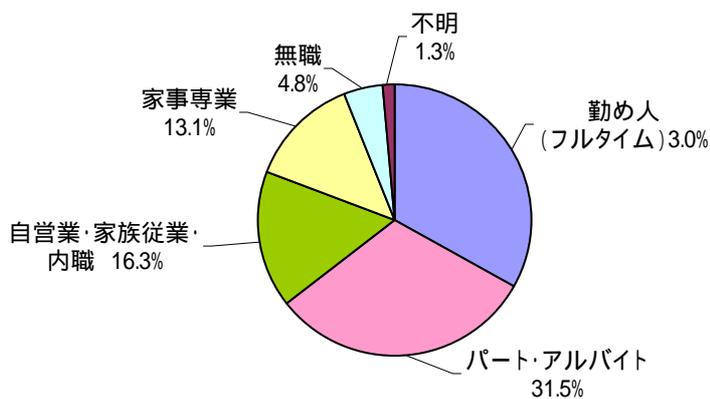


カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
主に母親	663	77.1	77.2
祖父母	99	11.5	11.5
両親ほぼ同じくらい	78	9.1	9.1
主に父親	15	1.7	1.7
その他	4	0.5	0.5
不明	1	0.1	
サンプル数(%へ-ス)	860	100.0	859

(6) 普段子どもの世話をしている人の職業

主に母親から構成される方の職業は「勤め人(フルタイム)」と「パート・アルバイト」がそれぞれ3割を占めています。

普段、子どもの世話をしている人の職業

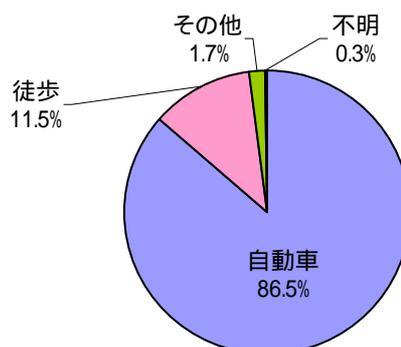


カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
勤め人(フルタイム)	284	33.0	33.5
パート・アルバイト	271	31.5	31.9
自営業・家族従業・内職	140	16.3	16.5
家事専業	113	13.1	13.3
無職	41	4.8	4.8
不明	11	1.3	
サンプル数(%へ入)	860	100.0	849

(7) 子どもの送迎手段

子どもの送迎手段は、「自動車」が9割近くを占め圧倒的に多く、徒歩は1割にとどまっています。

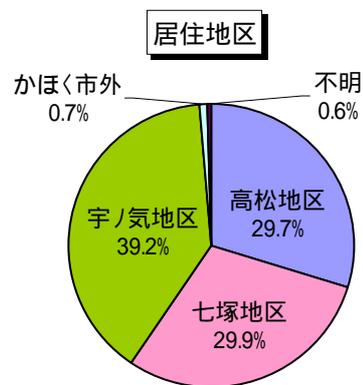
子どもの送迎手段



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
自動車	743	86.4	11.6
徒歩	99	11.5	86.7
その他	15	1.7	1.8
不明	3	0.3	
サンプル数(%へ入)	860	100.0	857

(8) 居住地区

回答者の居住地区は、高松地区及び七塚地区が約3割で、宇ノ気地区が約4割と
なっています。そのほか市外居住も0.7%あります。



	件数	(全体)%
高松地区	255	29.7
七塚地区	257	29.9
宇ノ気地区	337	39.2
かほく市外	6	0.7
不明	5	0.6
サンプル数(%へ入)	860	100.0

また、地区ごとの町丁会別の居住者数は、次頁の表に示すようになっています。

地区別・町丁会別の回答者数

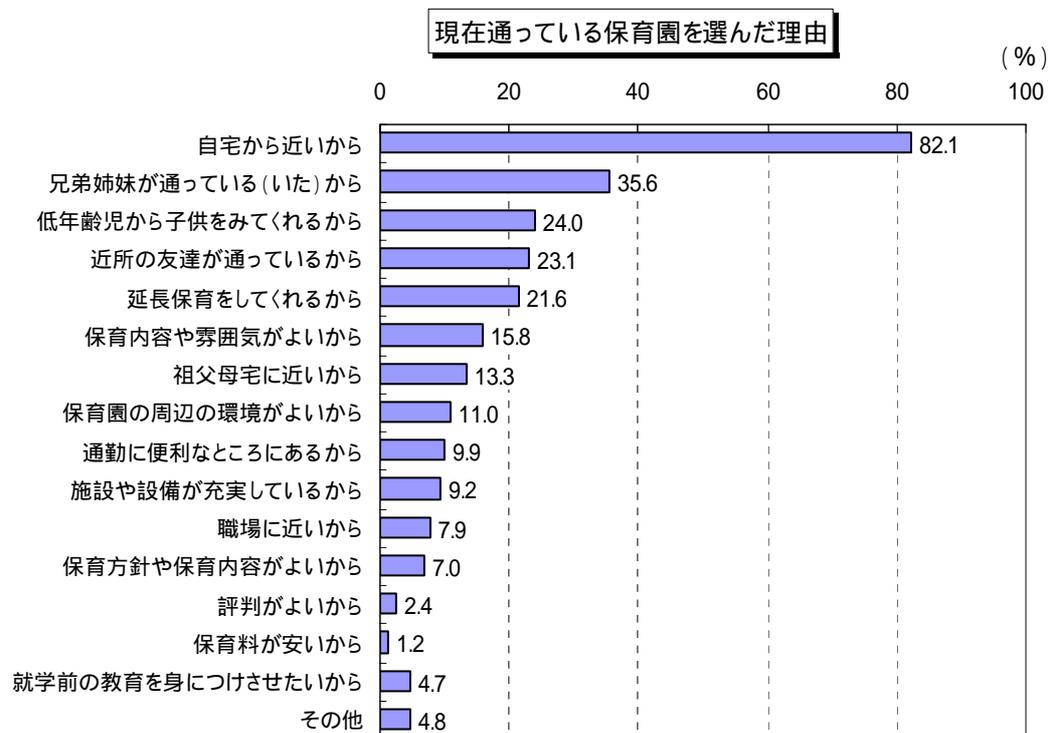
(人)

		件数	(全体)%	(除不)%
高松地区	高松	176	20.5	20.6
	内高松	14	1.6	1.6
	長柄町	20	2.3	2.3
	若緑	2	0.2	0.2
	箕打	2	0.2	0.2
	元女	1	0.1	0.1
	黒川	1	0.1	0.1
	野寺	1	0.1	0.1
	八野	4	0.5	0.5
	瀬戸町	5	0.6	0.6
	夏栗	3	0.3	0.4
	中沼	16	1.9	1.9
	二ツ屋	10	1.2	1.2
	七塚地区	木津	35	4.1
松浜		30	3.5	3.5
遠塚		33	3.8	3.9
浜北		32	3.7	3.7
秋浜		20	2.3	2.3
外日角		40	4.7	4.7
白尾		67	7.8	7.8
宇ノ気地区	森	8	0.9	0.9
	向野	8	0.9	0.9
	狩狩野	4	0.5	0.5
	指江	17	2.0	2.0
	多田	2	0.2	0.2
	気屋	3	0.3	0.4
	上山田	1	0.1	0.1
	下山田	1	0.1	0.1
	鉢伏	2	0.2	0.2
	宇気	52	6.0	6.1
	七窪	52	6.0	6.1
	宇野気	36	4.2	4.2
	内日角	43	5.0	5.0
	大崎	59	6.9	6.9
	横山	21	2.4	2.5
	谷	4	0.5	0.5
	笠島	4	0.5	0.5
	上田名	10	1.2	1.2
	余地	10	1.2	1.2
	かほく市外	6	0.7	0.7
不明	5	0.6		
サンプル数(%へ-入)	860	100.0	855	

2 保育園の選定理由

(1) 現在通っている保育園を選んだ理由

現在の保育園を選んだ理由は、「自宅から近いから」が他項目に比べ圧倒的に多くなっています。次いで、「兄弟姉妹が通っているから」、「低年齢児から子どもをみてくれるから」、「近所の友達に通っているから」などが上位を占めています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
自宅から近いから	706	82.1	82.1
兄弟姉妹が通っている(以前、通っていた)から	306	35.6	35.6
低年齢児から子供をみてくれるから	206	24.0	24.0
近所の友達に通っているから	199	23.1	23.1
延長保育をしてくれるから	186	21.6	21.6
保育内容や雰囲気がよいから	136	15.8	15.8
祖父母宅に近いから	114	13.3	13.3
保育園の周辺の環境がよいから	95	11	11
通勤に便利などところにあるから	85	9.9	9.9
施設(園舎、園庭)や設備が充実しているから	79	9.2	9.2
職場に近いから	68	7.9	7.9
保育方針や保育内容がよいから	60	7.0	7.0
就学前の教育を身につけさせたいから	40	4.7	4.7
評判がよいから	21	2.4	2.4
保育料が安いから	10	1.2	1.2
その他	41	4.8	4.8
不明	0	0	
サンプル数(% \wedge - \wedge s)	860	100	860

家族構成別の現在通っている保育園を選んだ理由では、いずれの世帯も「自宅から近いから」という回答が最も多くなっていますが、「親子だけ」の世帯では、「祖父母宅に近いから」や、「延長保育をしてくれるから」という回答割合が他の世帯よりも高くなっていることが特筆されます。

家族構成別の現在通っている保育園を選んだ理由

上段:度数 下段:%		現在通っている保育園を選んだ理由								
		自宅から近いから	施設や設備が充実しているから	兄弟姉妹が通っている(いた)から	近所の友達に通っているから	保育内容や雰囲気がいよから	職場に近いから	通勤に便利などところにあるから	祖父母宅に近いから	保育園の周辺の環境がいよから
家族構成	親子だけ	372 77.2	46 9.5	167 34.6	105 21.8	76 15.8	39 8.1	56 11.6	91 18.9	38 7.9
	3世代世帯	269 88.2	30 9.8	114 37.4	76 24.9	42 13.8	19 6.2	24 7.9	17 5.6	41 13.4
	4世代世帯	40 93.0	1 2.3	15 34.9	9 20.9	10 23.3	3 7.0	3 7.0	3 7.0	6 14.0
	その他	21 80.8	2 7.7	9 34.6	8 30.8	7 26.9	6 23.1	2 7.7	3 11.5	9 34.6
	不明	4 100.0	- -	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	1 25.0
	合計	706 82.1	79 9.2	306 35.6	199 23.1	136 15.8	68 7.9	85 9.9	114 13.3	95 11.0
上段:度数 下段:%		現在通っている保育園を選んだ理由							合計	
		保育料が安いから	評判がいよから	低年齢児から子供をみてるから	延長保育をしてくれるから	保育方針や保育内容がいよから	就学前の教育を身につけさせたいから	その他		
家族構成	親子だけ	5 1.0	11 2.3	121 25.1	122 25.3	35 7.3	22 4.6	22 4.6	482 100.0	
	3世代世帯	2 0.7	7 2.3	67 22.0	46 15.1	18 5.9	12 3.9	14 4.6	305 100.0	
	4世代世帯	1 2.3	2 4.7	10 23.3	5 11.6	2 4.7	5 11.6	4 9.3	43 100.0	
	その他	2 7.7	1 3.8	6 23.1	11 42.3	4 15.4	1 3.8	1 3.8	26 100.0	
	不明	- -	- -	2 50.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -	4 100.0	
	合計	10 1.2	21 2.4	206 24.0	186 21.6	60 7.0	40 4.7	41 4.8	860 100.0	

次に、居住地区別の現在通っている保育園を選んだ理由では、いずれの地区も「自宅から近いから」という回答が最も多くなっています。

その他、宇ノ気地区において、「低年齢児から子どもをみてるから」、「延長保育をしてくれるから」という回答割合が他の地区よりも高くなっていることが特筆されます。

居住地区別の現在通っている保育園を選んだ理由

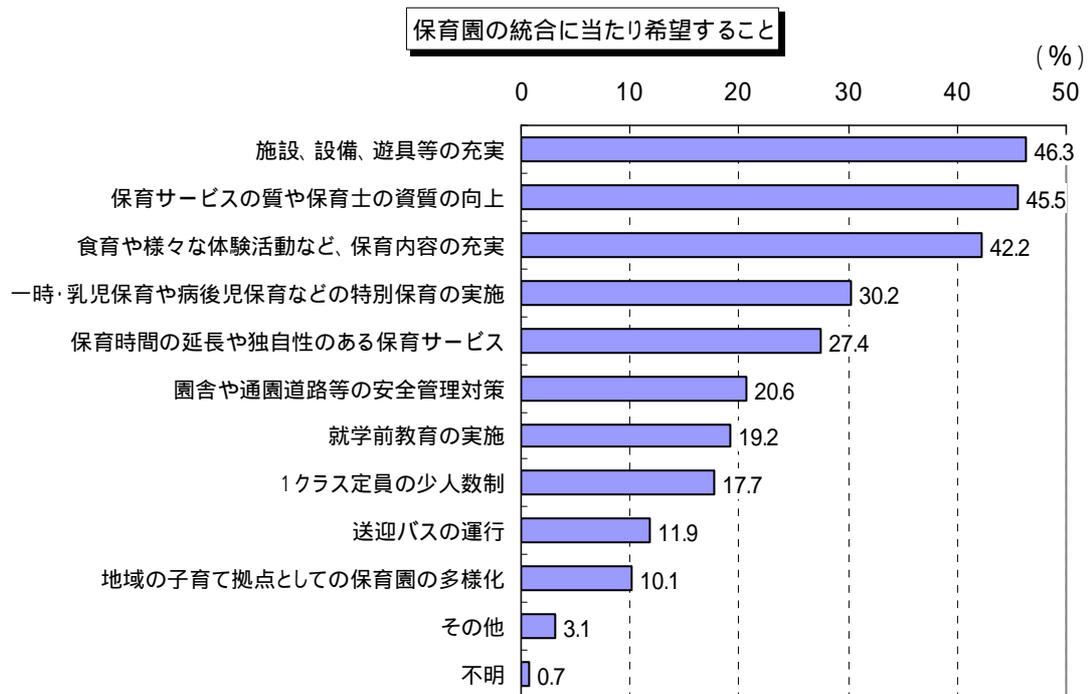
上段:実数 下段:%	現在通っている保育園を選んだ理由								
	自宅から近いから	施設や設備が充実しているから	兄弟姉妹が通っている(いた)から	近所の友達に通っているから	保育内容や雰囲気が良いから	職場に近いから	通勤に便利なおところにあるから	祖父母宅に近いから	保育園の周辺の環境が良いから
高松地区	207 81.2	15 5.9	88 34.5	55 21.6	34 13.3	25 9.8	20 7.8	38 14.9	35 13.7
七塚地区	238 92.6	24 9.3	87 33.9	60 23.3	40 15.6	14 5.4	25 9.7	23 8.9	26 10.1
宇ノ気地区	258 76.6	40 11.9	128 38.0	81 24.0	62 18.4	25 7.4	38 11.3	48 14.2	33 9.8
かほく市以外	- -	- -	- -	- -	- -	4 66.7	2 33.3	4 66.7	1 16.7
不明	3 60.0	- -	3 60.0	3 60.0	- -	- -	- -	1 20.0	- -
合計	706 82.1	79 9.2	306 35.6	199 23.1	136 15.8	68 7.9	85 9.9	114 13.3	95 11.0

上段:実数 下段:%	現在通っている保育園を選んだ理由							合計
	保育料が安いから	評判が良いから	低年齢児から子供をみてるから	延長保育をしてくれるから	保育方針や保育内容が良いから	就学前の教育を身につけさせたいから	その他	
高松地区	2 0.8	10 3.9	47 18.4	50 19.6	16 6.3	13 5.1	19 7.5	255 100.0
七塚地区	3 1.2	4 1.6	50 19.5	40 15.6	21 8.2	12 4.7	5 1.9	257 100.0
宇ノ気地区	5 1.5	7 2.1	107 31.8	94 27.9	23 6.8	15 4.5	17 5.0	337 100.0
かほく市以外	- -	- -	2 33.3	1 16.7	- -	- -	- -	6 100.0
不明	- -	- -	- -	1 20.0	- -	- -	- -	5 100.0
合計	10 1.2	21 2.4	206 24.0	186 21.6	60 7.0	40 4.7	41 4.8	860 100.0

3 保育園の統廃合について

(1) 保育園の統廃合に当たり、希望すること

希望することでは、「施設、設備、遊具等の充実」、「保育サービスの質や保育士の資質の向上」、「食育や様々な体験活動など、保育内容の充実」という回答が上位を占めています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
施設、設備、遊具等の充実	398	46.3	46.6
保育サービスの質や保育士の資質の向上	391	45.5	45.8
食育や様々な体験活動など、保育内容の充実	363	42.2	42.5
一時・乳児保育や病後児保育などの特別保育の実施	260	30.2	30.4
保育時間の延長や独自性のある保育サービスの実施	236	27.4	27.6
園舎や通園道路等の安全管理対策	177	20.6	20.7
就学前教育の実施	165	19.2	19.3
1クラス定員の少人数制	152	17.7	17.8
送迎バスの運行	102	11.9	11.9
地域の子育て拠点としての保育園の多様化	87	10.1	10.2
その他	27	3.1	3.2
不明	6	0.7	
サンプル数(%へ入)	860	100.0	854

家族構成別の保育園の統合に当たり希望することでは、いずれの家族構成も「施設、整備、遊具等の充実」と「保育サービスの質や保育士の資質の向上」との回答が上位を占めています。

また、「親子だけ」の家族では、「預かり保育や病後児保育などの特別保育の実施」と「保育時間の延長や独自性のある保育サービスの実施」に対する回答割合が、他の家族構成よりも高くなっており、強く望まれていることがうかがえます。

家族構成別の保育園の統合に当たり希望すること

上段:度数 下段:%		保育園の統廃合に当たり希望すること						
		施設、設備、遊具等の充実	保育サービスや保育士の資質の向上	地域の子育て拠点としての保育園の多様化	特別保育の実施	独自性のある保育サービスの実施	保育内容の充実	1クラス定員の少人数制
家族構成	親子だけ	217 45.0	216 44.8	41 8.5	159 33.0	145 30.1	214 44.4	81 16.8
	3世代世帯	145 47.5	135 44.3	34 11.1	84 27.5	76 24.9	122 40.0	56 18.4
	4世代世帯	23 53.5	23 53.5	6 14.0	11 25.6	7 16.3	18 41.9	12 27.9
	その他	12 46.2	15 57.7	4 15.4	5 19.2	6 23.1	9 34.6	3 11.5
	不明	1 25.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	- -	- -
	合計	398 46.3	391 45.5	87 10.1	260 30.2	236 27.4	363 42.2	152 17.7
上段:度数 下段:%		保育園の統廃合に当たり希望すること						
		送迎バスの運行	園舎や通園道路等の安全管理対策	就学前教育の実施	その他	不明	合計	
家族構成	親子だけ	52 10.8	82 17.0	96 19.9	21 4.4	4 0.8	482 100.0	
	3世代世帯	41 13.4	76 24.9	58 19.0	3 1.0	2 0.7	305 100.0	
	4世代世帯	4 9.3	10 23.3	6 14.0	3 7.0	- -	43 100.0	
	その他	5 19.2	7 26.9	5 19.2	- -	- -	26 100.0	
	不明	- -	2 50.0	- -	- -	- -	4 100.0	
	合計	102 11.9	177 20.6	165 19.2	27 3.1	6 0.7	860 100.0	

次に、居住地区別の保育園の統合に当たり希望することでは、高松地区では「施設、設備、遊具等の充実」が最も多く、七塚地区では「保育時間の延長や独自性のある保育サービスの実施」と「食育や様々な体験活動など、保育内容の充実」、宇ノ気地区では「食育や様々な体験活動など、保育内容の充実」となっており、居住地区によって回答傾向に若干の相違がみられます。

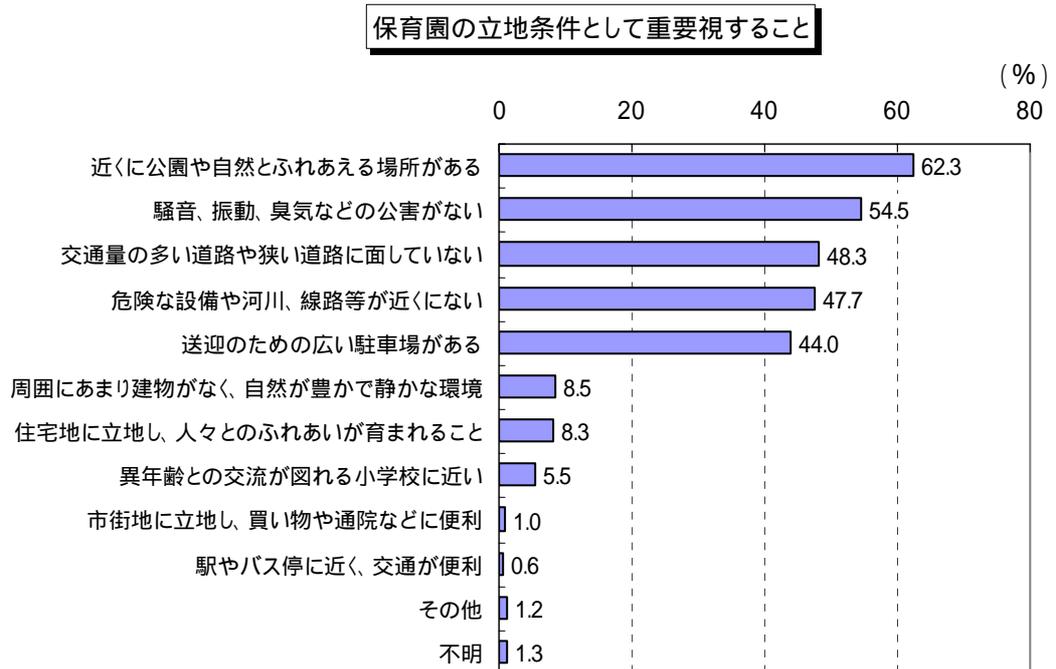
居住地区別の保育園の統合に当たり希望すること

上段:実数 下段:%	保育園の統廃合に当たり希望すること						
	施設、設備、遊具等の充実	保育サービスや保育士の資質の向上	地域の子育て拠点としての保育園の多様化	特別保育の実施	独自性のある保育サービスの実施	保育内容の充実	1クラス定員の少人数制
高松地区	143 56.1	129 50.6	15 5.9	78 30.6	66 25.9	97 38.0	35 13.7
七塚地区	105 40.9	110 42.8	33 12.8	78 30.4	80 31.1	109 42.4	34 13.2
宇ノ気地区	143 42.4	149 44.2	38 11.3	99 29.4	84 24.9	152 45.1	82 24.3
かほく市以外	4 66.7	2 33.3	-	2 33.3	5 83.3	3 50.0	-
不明	3 60.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0
合計	398 46.3	391 45.5	87 10.1	260 30.2	236 27.4	363 42.2	152 17.7
上段:実数 下段:%	保育園の統廃合に当たり希望すること						
	送迎バスの運行	園舎や通園道路等の安全管理対策	就学前教育の実施	その他	不明	合計	
高松地区	42 16.5	55 21.6	45 17.6	9 3.5	2 0.8	255 100.0	
七塚地区	24 9.3	54 21.0	57 22.2	7 2.7	3 1.2	257 100.0	
宇ノ気地区	34 10.1	67 19.9	62 18.4	11 3.3	1 0.3	337 100.0	
かほく市以外	-	1 16.7	-	-	-	6 100.0	
不明	2 40.0	-	1 20.0	-	-	5 100.0	
合計	102 11.9	177 20.6	165 19.2	27 3.1	6 0.7	860 100.0	

(2) 保育園の立地条件として、重要視すること

最も重視されていることは、「近くに公園緑地など、散歩や自然とのふれあいができる場所があること」が62.3%を占め、次いで「騒音、振動、臭気などの公害がないところ」(54.5%)や「交通量の多い道路や狭い道路に面していないこと」(48.3%)、「工場などの危険な設備や河川、線路などの危険な場所が近くにないこと」(47.7%)といった環境阻害要因がないことが多くなっています。

さらに、「送迎のための広い駐車場があるところ」(44.0%)が挙げられており、問1(7)の送迎手段として車が9割近くを占めている現状に対応し、切実な条件としてみることができます。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
近くに公園緑地など、散歩や自然とふれあいができる場所があること	536	62.3	63.1
騒音、振動、臭気などの公害がないところ	469	54.5	55.2
交通量の多い道路や狭い道路に面していないこと	415	48.3	48.9
工場等の危険な設備や河川、線路等の危険な場所が近くにないこと	410	47.7	48.3
送迎のための広い駐車場があるところ	378	44.0	44.5
周囲にあまり建物が建っておらず、自然が豊かで静かな環境のところ	73	8.5	8.6
住宅地に立地し、地域の人々とのふれあいが育まれるところ	71	8.3	8.4
異年齢との交流が図れる小学校に近いこと	47	5.5	5.5
市街地に立地し、買い物や通院などに便利なところ	9	1.0	1.1
駅やバス停に近く、交通の便利なところ	5	0.6	0.6
その他	10	1.2	1.2
不明	11	1.3	
サンプル数(%ベース)	860	100.0	849

また、家族構成別の保育園の立地条件として重要視することでは、いずれの家族構成も「近くに公園緑地など、散歩や自然とのふれあいができる場所があること」と「騒音、振動、臭気などの公害のないところ」との回答が上位を占めており、家族構成によって回答傾向に特に相違はみられません。

家族構成別の保育園の立地条件として重要視すること

上段:度数 下段:%		保育園の立地条件として重要視すること						
		交通量の多い道路や狭い道路に面していない	公園緑地や自然とふれあえる場所がある	異年齢との交流が図れる小学校に近い	危険な設備や河川、線路等が近くにない	公害がない	市街地に立地し、買い物や通院などに便利	送迎のための広い駐車場がある
家族構成	親子だけ	240 49.8	298 61.8	23 4.8	231 47.9	260 53.9	7 1.5	224 46.5
	3世代世帯	139 45.6	197 64.6	21 6.9	137 44.9	167 54.8	2 0.7	126 41.3
	4世代世帯	22 51.2	24 55.8	1 2.3	24 55.8	24 55.8	-	19 44.2
	その他	13 50.0	15 57.7	1 3.8	16 61.5	15 57.7	-	9 34.6
	不明	1 25.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	3 75.0	-	-
	合計	415 48.3	536 62.3	47 5.5	410 47.7	469 54.5	9 1.0	378 44.0
上段:度数 下段:%		保育園の立地条件として重要視すること						
		建物があまりなく、自然が豊かで静かなこと	住宅地に立地し人々とのふれあいが育まれること	駅やバス停に近く、交通が便利	その他	不明	合計	
家族構成	親子だけ	42 8.7	34 7.1	3 0.6	3 0.6	3 0.6	482 100.0	
	3世代世帯	23 7.5	28 9.2	1 0.3	6 2.0	8 2.6	305 100.0	
	4世代世帯	5 11.6	5 11.6	1 2.3	1 2.3	-	43 100.0	
	その他	3 11.5	3 11.5	-	-	-	26 100.0	
	不明	-	1 25.0	-	-	-	4 100.0	
	合計	73 8.5	71 8.3	5 0.6	10 1.2	11 1.3	860 100.0	

次に、居住地区別の保育園の立地条件として重要視することでは、いずれの地区も「近くに公園緑地など、散歩や自然とのふれあいができる場所があること」という回答が最も多くなっており、次いで「騒音、振動、臭気などの公害のないところ」、「交通量の多い道路や狭い道路に面していないこと」等が上位を占めており、居住地区によって回答傾向に特に相違はみられません。

居住地区別の保育園の立地条件として重要視すること

上段:実数 下段:%	保育園の立地条件として重要視すること						
	交通量の多い道路や狭い道路に面していない	公園緑地や自然とふれあえる場所がある	異年齢との交流が図れる小学校に近い	危険な設備や河川、線路等が近くにない	公害がない	市街地に立地し、買い物や通院などに便利	送迎のための広い駐車場がある
高松地区	137 53.7	159 62.4	15 5.9	97 38.0	127 49.8	4 1.6	151 59.2
七塚地区	126 49.0	162 63.0	20 7.8	121 47.1	141 54.9	1 0.4	99 38.5
宇ノ気地区	148 43.9	209 62.0	10 3.0	186 55.2	195 57.9	4 1.2	122 36.2
かほく市以外	0 0	4 66.7	- -	2 33.3	5 83.3	- -	5 83.3
不明	4 80.0	2 40.0	2 40.0	4 80.0	1 20.0	-	1 20.0
合計	415 48.3	536 62.3	47 5.5	410 47.7	469 54.5	9 1.0	378 44.0
上段:実数 下段:%	保育園の立地条件として重要視すること						合計
	建物があまりなく、自然が豊かで静かなこと	住宅地に立地し人々とのふれあいが育まれること	駅やバス停に近く、交通が便利	その他	不明	合計	
高松地区	14 5.5	17 6.7	4 1.6	3 1.2	3 1.2	255 100.0	
七塚地区	20 7.8	28 10.9	0 0.0	3 1.2	3 1.2	257 100.0	
宇ノ気地区	38 11.3	25 7.4	1 0.3	4 1.2	5 1.5	337 100.0	
かほく市以外	- -	1 16.7	- -	- -	- -	6 100	
不明	1 20.0	-	-	-	-	5 100.0	
合計	73 8.5	71 8.3	5 0.6	10 1.2	11 1.3	860 100.0	

4 保育園の統廃合についての意見・要望等(自由回答)

自由記入覧への記入者は、回答者 853 名のうち 269 名で、全体の 31.5%にあたります。統廃合への賛否に関する意見を中心に多数のコメントが寄せられており、関心の高さがうかがえます。

内容は、統廃合に関するものを中心に現状の評価、要望などがつつられています。主な内容は次のとおりです。

統廃合に対する不安と要望

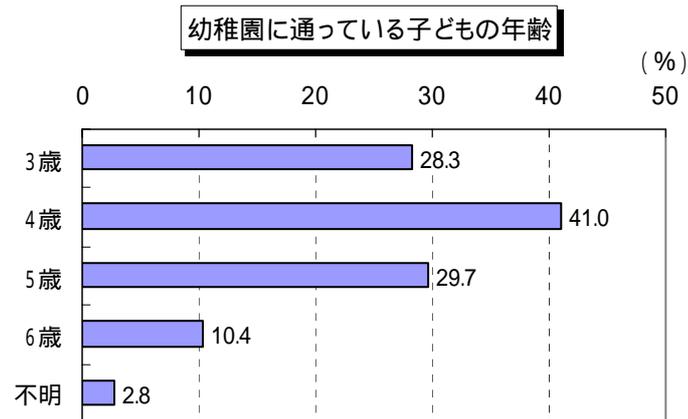
- ・保育士 1 人当たりの子どもの人数が増え、目が行き届かずきめ細かな保育が行えないのではという不安。
- ・施設の老朽化が著しく安全性や衛生面で問題があるため、速やかな整備が必要であり統廃合はやむを得ない。
- ・通園距離が長くなるため利便性や子どもの交友関係が低下する不安がある。その対策として送迎バスが必要となる。
- ・施設だけでなく、保育士の資質や保育内容の充実を図る必要性。
- ・延長保育、乳児保育、病後児保育や障害児保育など、保育サービス内容の充実を要望。
- ・通園及び行事に対応しうる規模の駐車場を整備
- ・保育園間の格差があり、是正が必要
- ・保育料負担の軽減を図ってほしい
- ・体験学習など保育内容の充実
- ・特色ある保育園づくり 等

3 - 2 幼稚園児保護者

1 属性

(1) 幼稚園に通っている子どもの年齢

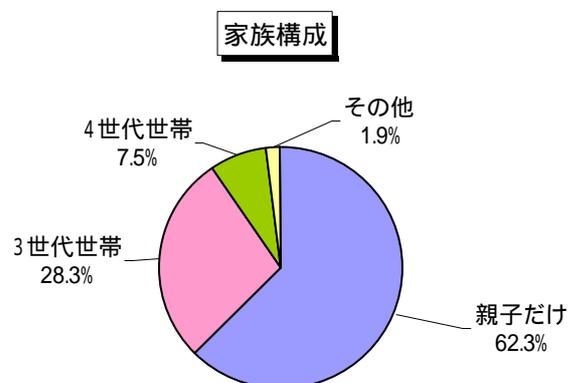
幼稚園に通っている子どもの年齢(平成 17 年 4 月 1 日現在)は、3 歳から 6 歳となっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
3歳	60	28.3	29.1
4歳	87	41	42.2
5歳	63	29.7	30.6
6歳	22	10.4	10.7
不明	6	2.8	
サンプル数(%へ入)	212	100	206

(2) 家族構成

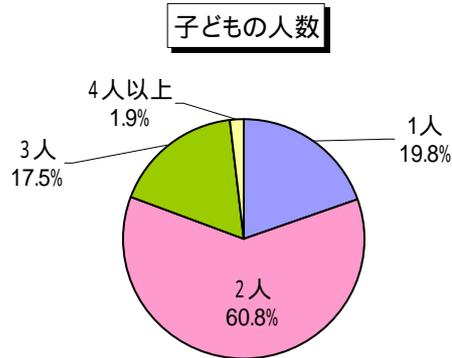
家族構成は、保育園と同様に核家族が6割を占めています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
親子だけ	132	62.3	62.3
3世代世帯	60	28.3	28.3
4世代世帯	16	7.5	7.5
その他	4	1.9	1.9
不明	0	0	
サンプル数(%ベース)	212	100	212

(3) 子どもの人数

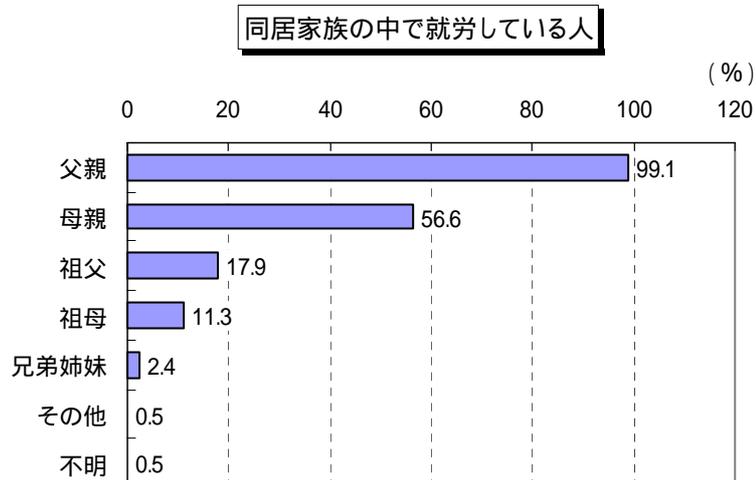
子どもの人数は、「2人」が6割を占めています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1人	42	19.8	19.8
2人	129	60.8	60.8
3人	37	17.5	17.5
4人以上	4	1.9	1.9
不明	0	0	
サンプル数(%ベース)	212	100	212

(4) 同居家族の中で就労している人

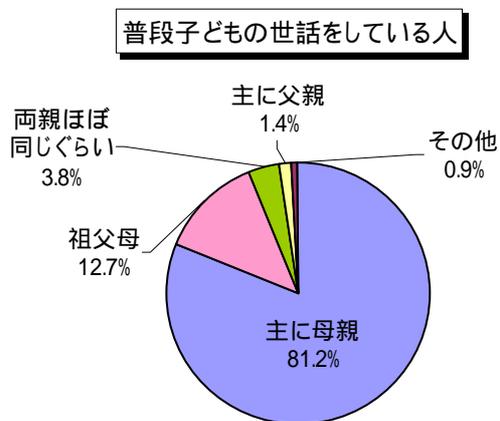
同居家族の中で就労している人は、「父親」が99.1%、次いで「母親」が56.6%となっていますが、保育園に比べ、母親の就労率が低くなっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
父親	210	99.1	99.5
母親	120	56.6	56.9
祖父	38	17.9	18
祖母	24	11.3	11.4
兄弟姉妹	5	2.4	2.4
その他	1	0.5	0.5
不明	1	0.5	
サンプル数(%へ入)	212	100	211

(5) 普段子どもの世話をしている人

普段子どもの世話をしている人は、「主に母親」であることは保育園と相違ないものの、父親の関与率が低くなっています。

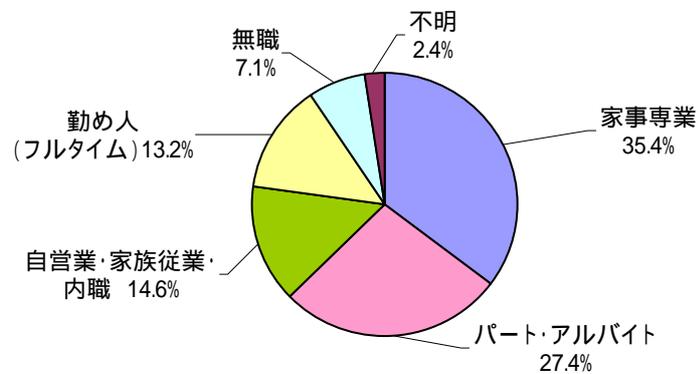


カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
主に母親	172	81.1	81.1
祖父母	27	12.7	12.7
両親ほぼ同じぐらい	8	3.8	3.8
主に父親	3	1.4	1.4
その他	2	0.9	0.9
不明	0	0	
サンプル数(%へ入)	212	100	212

(6) 普段子どもの世話をしている人の職業

職業は、保育園に比べて母親が無職で、家事専業の比率が高くなっています。

普段子どもの世話をしている人の職業

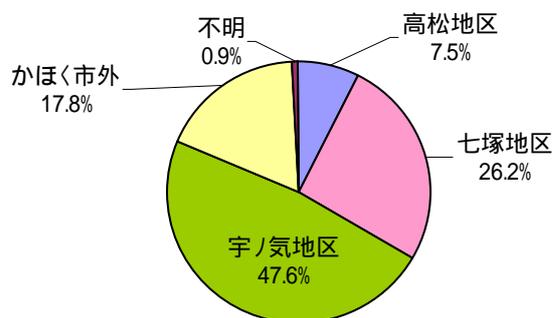


カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
家事専業	75	35.4	36.2
パート・アルバイト	58	27.4	28
自営業・家族従業・内職	31	14.6	15
勤め人(フルタイム)	28	13.2	13.5
無職	15	7.1	7.2
不明	5	2.4	
サンプル数(%ベース)	212	100	207

(7) 居住地区

居住地区は、幼稚園の立地場所の関係で宇ノ気地区、次いで七塚地区が多く、高松地区は8%にとどまっていますが、市外からの割合は18%を占めています。

居住地区



カテゴリ	件数	(全体)%
高松地区	16	7.5
七塚地区	56	26.2
宇ノ気地区	102	47.6
かほく市外	38	17.8
不明	2	0.9
サンプル数(%ベース)	214	100.0

また、地区ごとの町丁会別の居住者数は、下表に示すようになっています。

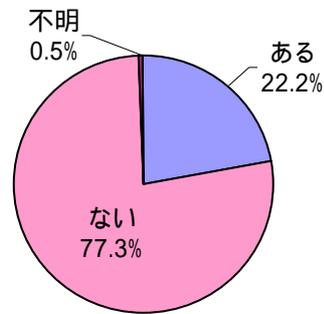
地区別・町丁会別の回答者数 (人)

		件数	(全体)%	(除不)%
高松地区	高松	14	6.6	6.7
	内高松	0	0	0
	長柄町	1	0.5	0.5
	若緑	1	0.5	0.5
	箕打	0	0	0
	元女	0	0	0
	黒川	0	0	0
	野寺	0	0	0
	八野	0	0	0
	瀬戸町	0	0	0
	夏栗	0	0	0
	中沼	0	0	0
	二ツ屋	0	0	0
七塚地区	木津	21	9.9	10
	松浜	4	1.9	1.9
	遠塚	10	4.7	4.8
	浜北	2	0.9	1
	秋浜	3	1.4	1.4
	外日角	2	0.9	1
	白尾	14	6.6	6.7
宇ノ気地区	森	4	1.9	1.9
	向野	3	1.4	1.4
	狩狩野	2	0.9	1
	指江	6	2.8	2.9
	多田	0	0	0
	気屋	1	0.5	0.5
	上山田	4	1.9	1.9
	下山田	2	0.9	1
	鉢伏	0	0	0
	宇気	20	9.4	9.5
	七窪	17	8	8.1
	宇野気	20	9.4	9.5
	内日角	5	2.4	2.4
	大崎	12	5.7	5.7
	横山	5	2.4	2.4
	谷	0	0	0
	笠島	1	0.5	0.5
	上田名	0	0	0
余地	0	0	0	
かほく市外		36	17	17.1
不明		2	0.9	
サンプル数(%ベース)		212	100	210

(8) これまでに子どもを保育園に通わせたこと

これまでに子どもを保育園に通わせたことのある家庭は2割で、8割弱の家庭は保育園を利用していません。

子どもの保育園通園の有無

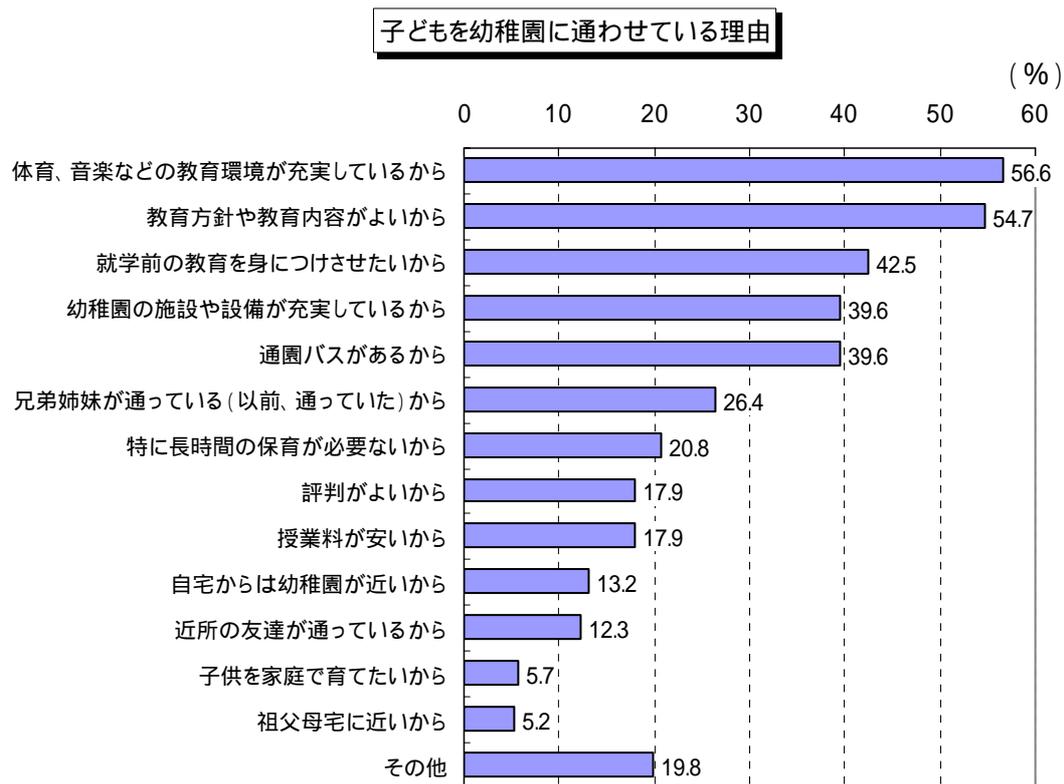


カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	47	22.2	22.3
ない	164	77.4	77.7
不明	1	0.5	
サンプル数(%へ-ス)	212	100	211

2 幼稚園の選定理由

(1) 子どもを幼稚園に通わせている理由

子どもを幼稚園に通わせている理由としては、「教育方針・教育内容」や「教育環境」が過半数の回答者の理由であり、次いで「就学前の教育」や「施設・設備の充実」が多くなっています。保育園に求められているものと異なっていることがうかがえます。



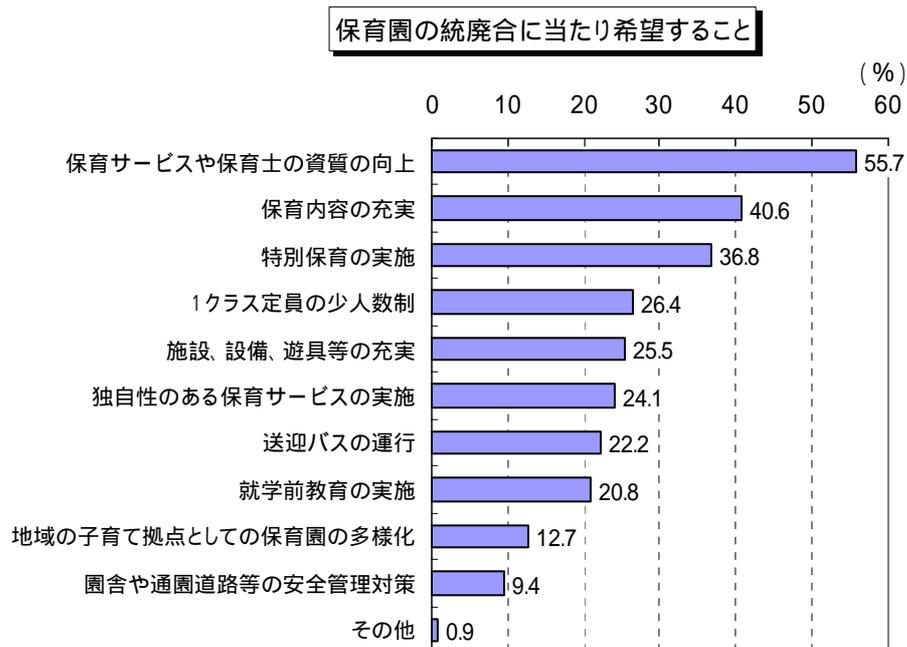
カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
体育、音楽などの教育環境が充実しているから	120	56.6	56.6
教育方針や教育内容がよいから	116	54.7	54.7
就学前の教育を身につけさせたいから	90	42.5	42.5
幼稚園の施設や設備が充実しているから	84	39.6	39.6
通園バスがあるから	84	39.6	39.6
兄弟姉妹が通っている(以前、通っていた)から	56	26.4	26.4
特に長時間の保育が必要ないから	44	20.8	20.8
評判がよいから	38	17.9	17.9
授業料が安いから	38	17.9	17.9
自宅からは幼稚園が近いから	28	13.2	13.2
近所の友達に通っているから	26	12.3	12.3
子供を家庭で育てたいから	12	5.7	5.7
祖父母宅に近いから	11	5.2	5.2
その他	42	19.8	19.8
サンプル数(%ベース)	212	100	212

3 保育園の統廃合について

(1) 保育園の統廃合に当たり、希望すること

第三者的な目で見たと統廃合の望ましいポイントと考えられます。

最も多いのが、「保育サービスの質や保育士の資質の向上」となっています。次いで、「食育や体験活動」、「乳児保育・病後児保育、延長保育などの特別保育の実施」が多くなっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
保育サービスの質や保育士の資質の向上	118	55.7	56.5
食育や様々な体験活動など、保育内容の充実	86	40.6	41.1
一時・乳児保育や病後児保育などの特別保育の実施	78	36.8	37.3
1クラス定員の少人数制	56	26.4	26.8
施設、設備、遊具等の充実	54	25.5	25.8
保育時間の延長や独自性のある保育サービスの実施	51	24.1	24.4
送迎バスの運行	47	22.2	22.5
就学前教育の実施	44	20.8	21.1
地域の子育て拠点としての保育園の多様化	27	12.7	12.9
園舎や通園道路等の安全管理対策	20	9.4	9.6
その他	2	0.9	1
不明	3	1.4	
サンプル数(%へ-入)	212	100	209

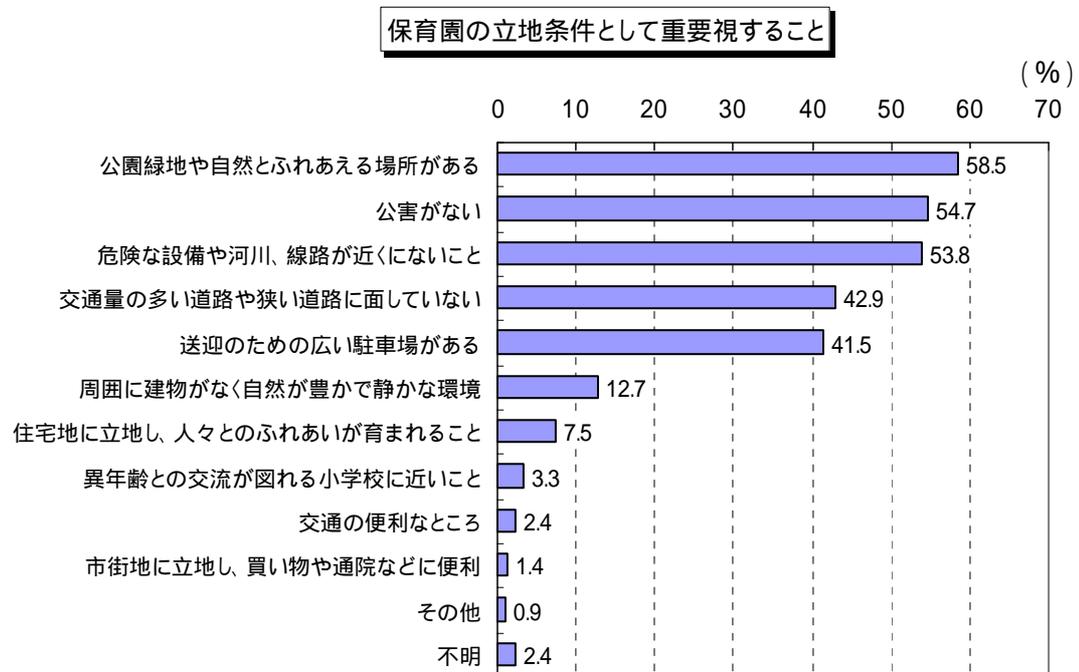
また、統合保育園への通園意向を示している回答者の希望事項では、「施設、設備、遊具等の充実」や「送迎バスの運行」、「保育サービスの質や保育士の資質の向上」などが上位に挙げられています。

統合保育園の通園意向の有無別の統廃合に当たり希望すること

上段:度数 下段:%		保育園の統廃合に当たり、希望すること						
		施設、設備、 遊具等の充 実	保育サー ビスや保育士 の資質の向 上	地域の子育 て拠点とし ての保育園 の多様化	特別保育の 実施	独自性のある 保育サー ビスの実施	保育内容の 充実	1クラス定員 の少人数制
統合保 育園へ の通 園意 向	保育園に通わせる	4 44.4	3 33.3	1 11.1	2 22.2	2 22.2	3 33.3	3 33.3
	保育園に通わせない	18 23.7	51 67.1	8 10.5	29 38.2	19 25.0	27 35.5	18 23.7
	わからない	32 26.4	62 51.2	17 14.0	43 35.5	30 24.8	54 44.6	34 28.1
	不明	- -	2 33.3	1 16.7	4 66.7	- -	2 33.3	1 16.7
	合計	54 25.5	118 55.7	27 12.7	78 36.8	51 24.1	86 40.6	56 26.4
上段:度数 下段:%		保育園の統廃合に当たり、希望すること						
		送迎バスの 運行	園舎や通園 道路等の安 全管理対策	就学前教育 の実施	その他	不明	合計	
統合保 育園へ の通 園意 向	保育園に通わせる	4 44.4	2 22.2	2 22.2	- -	- -	9 100.0	
	保育園に通わせない	11 14.5	7 9.2	14 18.4	- -	1 1.3	76 100.0	
	わからない	31 25.6	11 9.1	27 22.3	2 1.7	- -	121 100.0	
	不明	1 16.7	- -	1 16.7	- -	2 33.3	6 100.0	
	合計	47 22.2	20 9.4	44 20.8	2 0.9	3 1.4	212 100.0	

(2) 保育園の立地条件として、重要視すること

立地条件については、環境向上要素として公園緑地などが近いことや逆に環境阻害要素として交通量や危険な施設、騒音振動などの公害がないことが多く、概ね保育園保護者と同様な回答傾向となっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
近くに公園緑地など、散歩や自然とふれあいができる場所があること	124	58.5	59.9
騒音、振動、臭気などの公害がないところ	116	54.7	56
工場などの危険な設備や河川、線路等の危険な場所が近くにないこと	114	53.8	55.1
交通量の多い道路や狭い道路に面していないこと	91	42.9	44
送迎のための広い駐車場があるところ	88	41.5	42.5
周囲にあまり建物が建っておらず、自然が豊かで静かな環境のところ	27	12.7	13
住宅地に立地し、地域の人々とのふれあいが育まれるところ	16	7.5	7.7
異年齢との交流が図れる小学校に近いこと	7	3.3	3.4
駅やバス停に近く、交通の便利なところ	5	2.4	2.4
市街地に立地し、買い物や通院などに便利なところ	3	1.4	1.4
その他	2	0.9	1
不明	5	2.4	

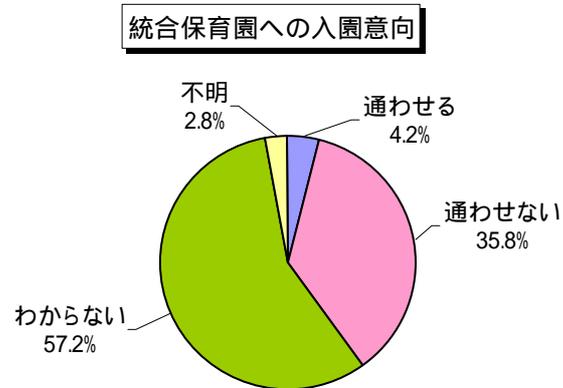
また、統合保育園への通園意向を示している回答者における、立地条件として重要視することでは、「交通量の多い道路や狭い道路に面していないこと」と「近くに公園緑地など、散歩や自然とのふれあいができる場所があること」が上位に挙げられています。

統合保育園への通園意向の有無別の立地条件として重要視すること

上段:度数 下段:%		保育園の立地条件として、重要視すること						
		交通量の多い道路や狭い道路に面していない	公園緑地や自然とふれあえる場所がある	異年齢との交流が図れる小学校に近い	危険な設備や河川、線路等が近くにない	公害がない	市街地に立地し、買い物や通院などに便利	送迎のための広い駐車場がある
統合保育園への通園意向	保育園に通わせる	6 66.7	5 55.6	1 11.1	3 33.3	4 44.4	1 11.1	4 44.4
	保育園に通わせない	35 46.1	40 52.6	1 1.3	39 51.3	42 55.3	-	33 43.4
	わからない	49 40.5	78 64.5	5 4.1	69 57.0	68 56.2	2 1.7	49 40.5
	不明	1 16.7	1 16.7	-	3 50.0	2 33.3	-	2 33.3
	合計	91 42.9	124 58.5	7 3.3	114 53.8	116 54.7	3 1.4	88 41.5
上段:度数 下段:%		保育園の立地条件として、重要視すること						
		建物がなく、自然が豊かで静かな環境	住宅地に立地し、人々とのふれあいが育まれること	駅やバス停に近く、交通が便利	その他	不明	合計	
統合保育園への通園意向	保育園に通わせる	1 11.1	1 11.1	1 11.1	-	-	9 100.0	
	保育園に通わせない	10 13.2	5 6.6	2 2.6	1 1.3	2 2.6	76 100.0	
	わからない	16 13.2	10 8.3	2 1.7	1 0.8	-	121 100.0	
	不明	-	-	-	-	3 50.0	6 100.0	
	合計	27 12.7	16 7.5	5 2.4	2 0.9	5 2.4	212 100.0	

(5) 統合保育園への通園意向

統合保育園への通園意向は約 4%と少なく、幼稚園に満足している様子が見えます。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
通わせる	9	4.2	4.4
通わせない	76	35.8	36.9
わからない	121	57.1	58.7
不明	6	2.8	
サンプル数(%ベース)	212	100	206

4 保育園の統廃合についての意見・要望等(自由回答)

回答者 212 名のうち 23.6%にあたる 50 名が回答しています。

本回答では、実際に子どもを保育園に通わせたことのある人は 2 割であり、幼稚園の現状と比べたうえで意見を述べている人が多いと思われます。

主要な意見としては下記の通りです。

統合に対する意見等

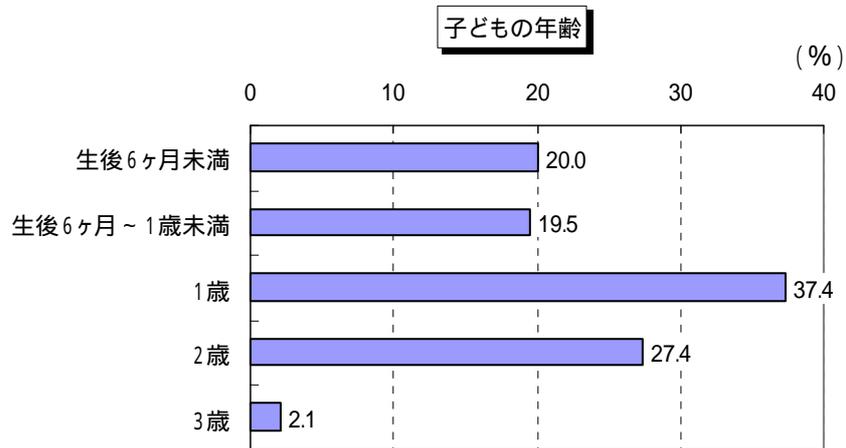
- ・施設の充実を図ることやサービスの充実が必要
- ・統合により送迎バスが必要

3 - 3 未就園児保護者

1 属性

(1) 子どもの年齢

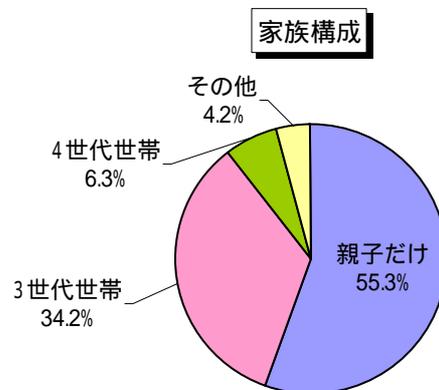
子どもの年齢(平成 17 年 4 月 1 日現在)は、0 歳から 2 歳となっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
生後6ヶ月未満	38	20.0	20.0
生後6ヶ月～1歳未満	37	19.5	19.5
1歳	71	37.4	37.4
2歳	52	27.4	27.4
3歳	4	2.1	2.1
サンプル数(%へ入)	190	100.0	190

(2) 家族構成

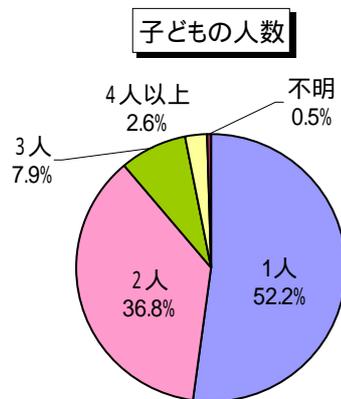
家族構成は、他調査同様、核家族が 55%を占めています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
親子だけ	105	55.3	55.3
3世代世帯	65	34.2	34.2
4世代世帯	12	6.3	6.3
その他	8	4.2	4.2
サンプル数(%へ-入)	190	100.0	190

(3) 子どもの人数

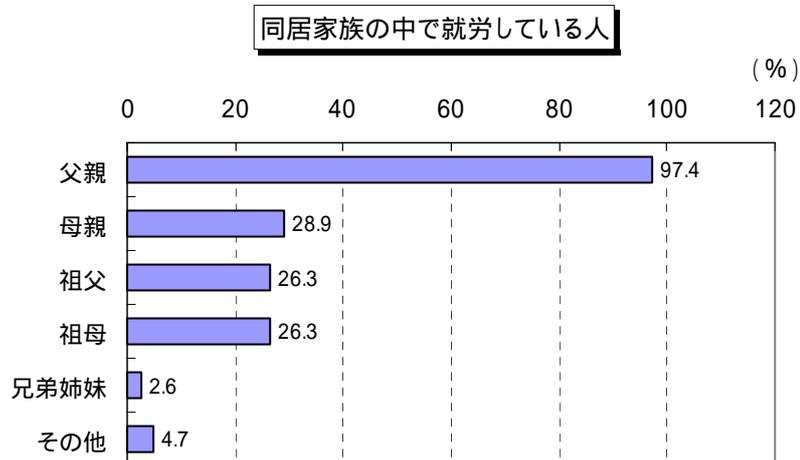
子どもの人数は、他の調査結果と異なり、1人が過半数を占めており、第1子の割合が高いものと考えられます。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1人	99	52.1	52.4
2人	70	36.8	37
3人	15	7.9	7.9
4人以上	5	2.6	2.6
不明	1	0.5	
サンプル数(%へ-入)	190	100.0	189

(4) 同居家族の中で就労している人

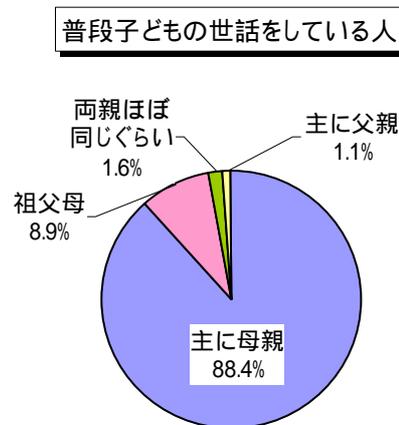
就労している人は、核家族の割合が高く子どもが低年齢であるためか、母親の就業率は約3割と低くなっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
父親	185	97.4	97.4
母親	55	28.9	28.9
祖父	50	26.3	26.3
祖母	50	26.3	26.3
兄弟姉妹	5	2.6	2.6
その他	9	4.7	4.7
サンプル数(%へ-ス)	190	100.0	190

(5) 普段子どもの世話をしている人

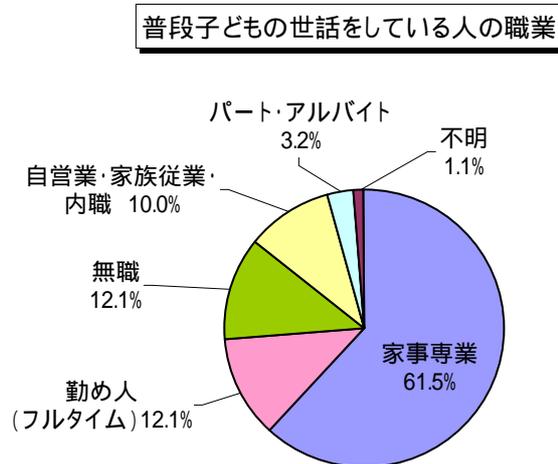
普段子どもの世話をしているのは、「母親」で「父親」の関与率は2.7%と低くなっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
主に母親	168	88.4	88.4
祖父母	17	8.9	8.9
両親ほぼ同じくらい	3	1.6	1.6
主に父親	2	1.1	1.1
サンプル数(%へ-ス)	190	100.0	190

(6) 普段子どもの世話をしている人の職業

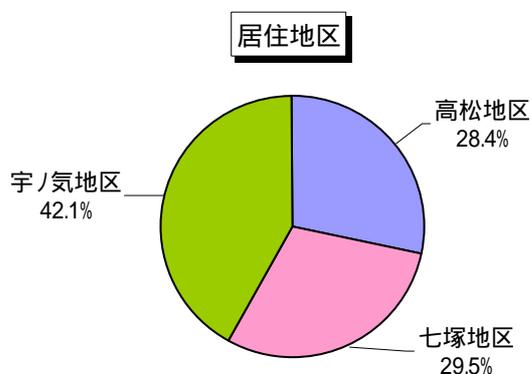
主に母親の職業は家事専業となっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
家事専業	117	61.6	62.2
勤め人(フルタイム)	23	12.1	12.2
無職	23	12.1	12.2
自営業・家族従業・内職	19	10.0	10.1
パート・アルバイト	6	3.2	3.2
不明	2	1.1	
サンプル数(%へ-入)	190	100.0	188

(7) 居住地区

回答者の居住地は高松地区と七塚地区がそれぞれおよそ3割で、宇ノ気地区が4割を占めています。



カテゴリ	件数	(全体)%
高松地区	54	28.4
七塚地区	56	29.5
宇ノ気地区	80	42.1
サンプル数(%へ-入)	190	100.0

また、地区ごとの町丁会別の居住者数は、次頁の表に示すようになっています。

地区別・町丁会別の回答者数

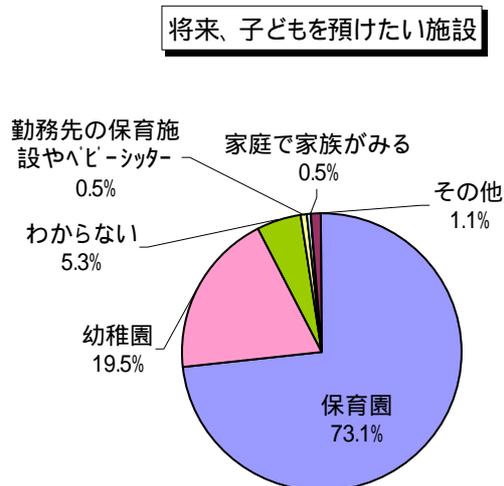
(人)

		件数	(全体)%	(除不)%
高松地区	高松	40	21.1	21.1
	内高松	4	2.1	2.1
	長柄町	4	2.1	2.1
	若緑	0	0	0
	箕打	1	0.5	0.5
	元女	0	0	0
	黒川	0	0	0
	野寺	0	0	0
	八野	0	0	0
	瀬戸町	2	1.1	1.1
	夏栗	0	0	0
	中沼	2	1.1	1.1
	二ツ屋	1	0.5	0.5
	七塚地区	木津	6	3.2
松浜		6	3.2	3.2
遠塚		12	6.3	6.3
浜北		7	3.7	3.7
秋浜		6	3.2	3.2
外日角		5	2.6	2.6
白尾		14	7.4	7.4
宇ノ気地区	森	3	1.6	1.6
	向野	0	0	0
	狩狩野	2	1.1	1.1
	指江	4	2.1	2.1
	多田	0	0	0
	気屋	0	0	0
	上山田	1	0.5	0.5
	下山田	0	0	0
	鉢伏	1	0.5	0.5
	宇気	18	9.5	9.5
	七窪	16	8.4	8.4
	宇野気	11	5.8	5.8
	内日角	6	3.2	3.2
	大崎	9	4.7	4.7
	横山	5	2.6	2.6
	谷	2	1.1	1.1
	笠島	0	0	0
	上田名	1	0.5	0.5
余地	1	0.5	0.5	
かほく市外		0	0	0
不明		0	0	
サンプル数(%へ-ス)		190	100.0	190

2. 保育施設への入園意向

(1) 将来、子どもを預けたい保育施設

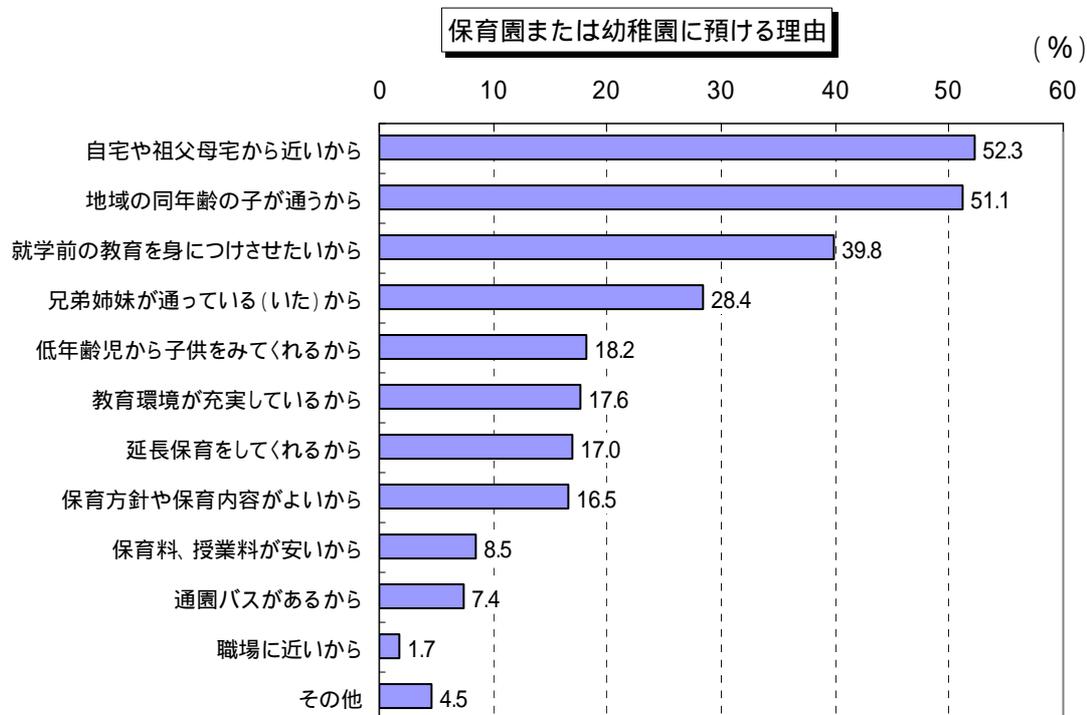
将来的には、7割を超える回答者が保育園に預ける意向を示しており、幼稚園の2割とあわせるとほぼ現状の通園割合と同様の値となります。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
保育園に預ける	139	73.1	73.2
幼稚園に預ける	37	19.5	19.5
わからない	10	5.3	5.3
勤務先の保育施設やベビーシッターに預ける	1	0.5	0.5
家庭で家族がみる	1	0.5	0.5
同居していない親族や知人に預ける	0	0	0
その他	2	1.1	1.1
サンプル数 (%ベース)	190	100.0	190

(2) 保育園または幼稚園に預ける理由

前項(1)で「保育園に預ける」または「幼稚園に預ける」と回答した人に、預ける理由を尋ねたところ、自宅からの近さ、地域の子どもが通っていること、及び就学前の教育が主要な理由となっています。

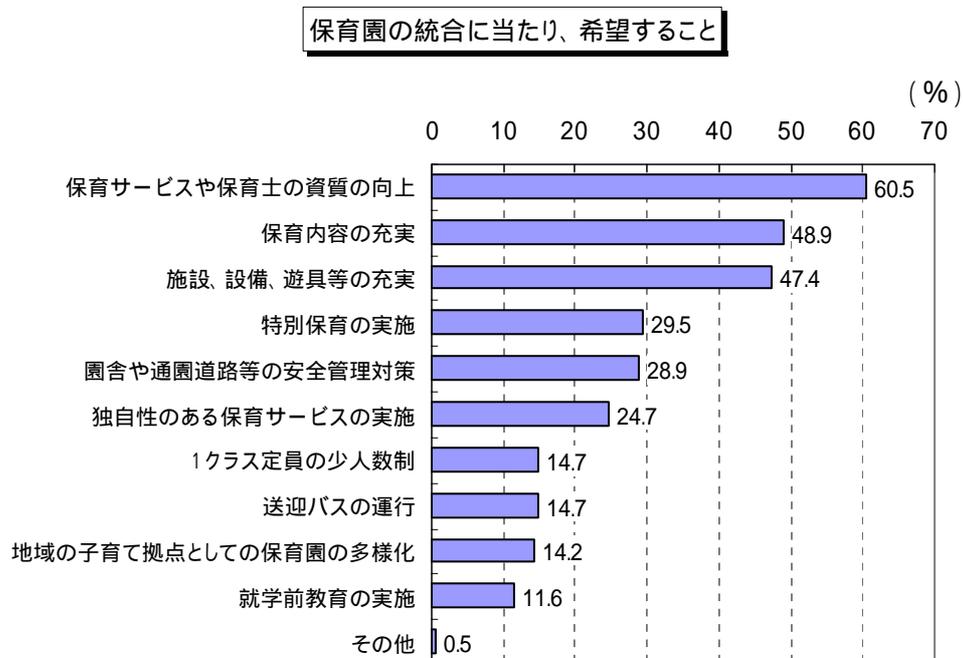


カテゴリ	件数	(全体)%	(除非)%	(除非不)%
自宅や祖父母宅から近いから	92	48.4	52.3	52.3
地域の同年齢の子が通うから	90	47.4	51.1	51.1
就学前の教育を身につけさせたいから	70	36.8	39.8	39.8
兄弟姉妹が通っている(以前、通っていた)から	50	26.3	28.4	28.4
低年齢児から子供をみてるから	32	16.8	18.2	18.2
体育、音楽、体験活動等の教育環境が充実しているから	31	16.3	17.6	17.6
延長保育をしてくれるから	30	15.8	17.0	17.0
保育方針や保育内容がよいから	29	15.3	16.5	16.5
保育料、授業料が安いから	15	7.9	8.5	8.5
通園バスがあるから	13	6.8	7.4	7.4
職場に近いから	3	1.6	1.7	1.7
その他	8	4.2	4.5	4.5
非該当	14	7.4		
サンプル数(%ベース)	190	100.0	176	176

3 保育園の統廃合について

(1) 保育園の統廃合に当たり、希望すること

選択される項目は他の調査と同様の傾向が見られますが、乳児保育・延長保育などのサービス内容の選択率などが高い傾向が見られます。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
保育サービスの質や保育士の資質の向上	115	60.5	60.5
食育や様々な体験活動など、保育内容の充実	93	48.9	48.9
施設、設備、遊具等の充実	90	47.4	47.4
一時・乳児保育や病後児保育などの特別保育の実施	56	29.5	29.5
園舎や通園道路等の安全管理対策	55	28.9	28.9
保育時間の延長や独自性のある保育サービスの実施	47	24.7	24.7
1クラス定員の少人数制	28	14.7	14.7
送迎バスの運行	28	14.7	14.7
地域の子育て拠点としての保育園の多様化	27	14.2	14.2
就学前教育の実施	22	11.6	11.6
その他	1	0.5	0.5
サンプル数(%ベース)	190	100.0	190

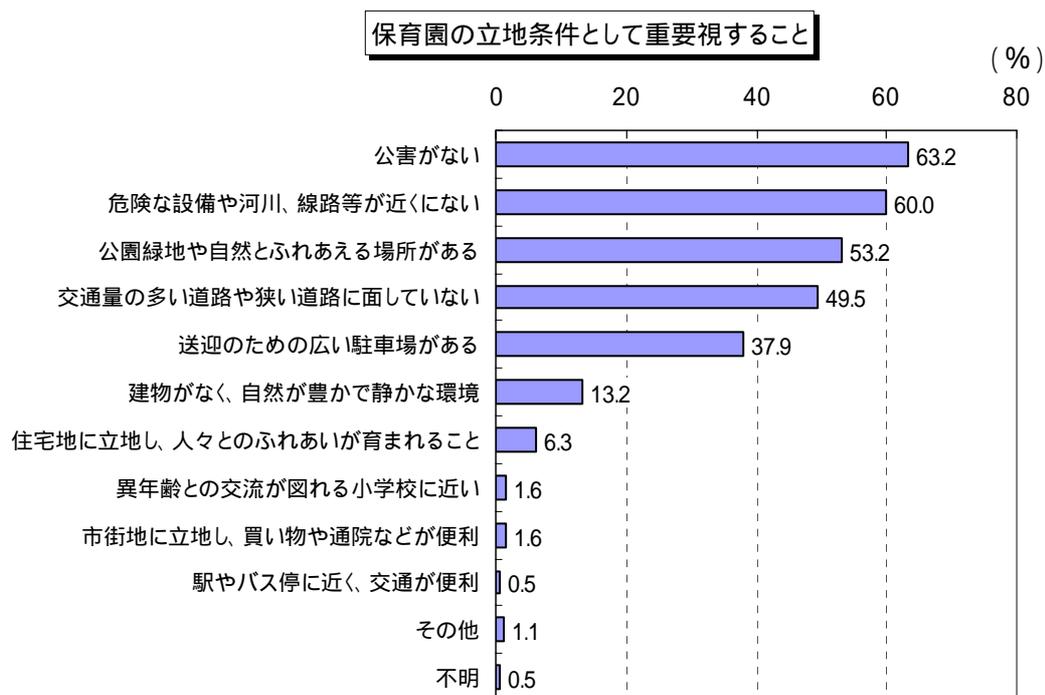
また、将来、子どもを保育園に預けたいと考えている人の希望事項は、「施設、設備、遊具等の充実」や「保育サービスの質や保育士の資質の向上」、「食育や様々な体験活動など、保育内容の充実」が50%を超える高い割合を示しています。

将来、子どもを預けたい施設別の保育園の統廃合に当たり希望すること

上段:度数 下段:%		保育園の統廃合に当たり、希望すること					
		施設、設備、遊具等の充実	保育サービスや保育士の資質の向上	地域の子育て拠点としての保育園の多様化	特別保育の実施	独自性のある保育サービスの実施	保育内容の充実
将来、子どもを預けたいところ	保育園に預ける	73 52.5	78 56.1	20 14.4	41 29.5	33 23.7	71 51.1
	幼稚園に預ける	11 29.7	26 70.3	5 13.5	9 24.3	9 24.3	19 51.4
	勤務先の保育施設やベビーシッターに預け	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -
	同居していない親族や知人に預ける	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	家庭で家族がみる	- -	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -
	わからない	4 40.0	8 80.0	2 20.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0
	その他	1 50.0	1 50.0	- -	1 50.0	- -	1 50.0
	合 計	90 47.4	115 60.5	27 14.2	56 29.5	47 24.7	93 48.9
上段:度数 下段:%		保育園の統廃合に当たり、希望すること					
		1クラス定員の少人数制	送迎バスの運行	園舎や通園道路等の安全管理対策	就学前教育の実施	その他	合計
将来、子どもを預けたいところ	保育園に預ける	21 15.1	17 12.2	41 29.5	15 10.8	- -	139 100.0
	幼稚園に預ける	7 18.9	9 24.3	10 27.0	7 18.9	- -	37 100.0
	勤務先の保育施設やベビーシッターに預け	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	同居していない親族や知人に預ける	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	家庭で家族がみる	- -	- -	1 100.0	- -	- -	1 100.0
	わからない	- -	2 20.0	2 20.0	- -	1 10.0	10 100.0
	その他	- -	- -	1 50.0	- -	- -	2 100.0
	合 計	28 14.7	28 14.7	55 28.9	22 11.6	1 0.5	190 100.0

(2) 保育園の立地条件として、重要視すること

立地条件として重要視することは、「騒音、振動、臭気などの公害のないところ」や「工場などの危険な設備や河川、線路などの危険な場所が近くでないこと」などが上位を占めており、安全や安心な条件が基本的な認識となっています。



カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
騒音、振動、臭気などの公害がないところ	120	63.2	63.5
工場等の危険な設備や河川、線路等の危険な場所が近くでない	114	60.0	60.3
近くに公園緑地など、散歩や自然とふれあいができる場所があると	101	53.2	53.4
交通量の多い道路や狭い道路に面していないこと	94	49.5	49.7
送迎のための広い駐車場があるところ	72	37.9	38.1
周囲にあまり建物が建っておらず、自然が豊かで静かな環境	25	13.2	13.2
住宅地に立地し、地域の人々とのふれあいが育まれるところ	12	6.3	6.3
異年齢との交流が図れる小学校に近いこと	3	1.6	1.6
市街地に立地し、買い物や通院などに便利なところ	3	1.6	1.6
駅やバス停に近く、交通の便利なところ	1	0.5	0.5
その他	2	1.1	1.1
不明	1	0.5	
サンプル数(% [^] -入)	190	100.0	189

また、将来、子どもを保育園に預けたいと考えている人の重要視することでは、「騒音、振動、臭気などの公害のないところ」と「工場などの危険な設備や河川、線路などの危険な場所が近くにないこと」が60%を超える高い割合を示しています。

将来、子どもを預けたい施設別の保育園の立地条件として重要視すること

上段:度数 下段:%		保育園の立地条件として、重要視すること						
		交通量の多い道路や狭い道路に面していない	公園緑地や自然とふれあえる場所がある	異年齢との交流が図られる小学校に近い	危険な設備や河川、線路等が近くにない	公害がない	市街地に立地し、買い物や通院などに便利なこと	送迎のための広い駐車場がある
将来、子どもを預けたいところ	保育園に預ける	72 51.8	69 49.6	- -	86 61.9	88 63.3	2 1.4	55 39.6
	幼稚園に預ける	16 43.2	22 59.5	1 2.7	20 54.1	25 67.6	1 2.7	12 32.4
	勤務先の保育施設やベビーシッターに預け	1 100.0	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	家庭で家族がみる	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	わからない	4 40.0	7 70.0	2 20.0	5 50.0	5 50.0	- -	4 40.0
	その他	1 50.0	1 50.0	- -	2 100.0	2 100.0	- -	- -
	合計	94 49.5	101 53.2	3 1.6	114 60	120 63.2	3 1.6	72 37.9
			保育園の立地条件として、重要視すること					
上段:度数 下段:%		周囲に建物がなく、自然が豊かで静かな環境	住宅地に立地し、人々とのふれあいが育まれること	駅やバス停に近く、交通が便利	その他	不明	合計	
将来、子どもを預けたいところ	保育園に預ける	15 10.8	10 7.2	- -	2 1.4	1 0.7	139 100.0	
	幼稚園に預ける	7 18.9	2 5.4	1 2.7	- -	- -	37 100.0	
	勤務先の保育施設やベビーシッターに預け	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	
	家庭で家族がみる	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	
	わからない	2 20.0	- -	- -	- -	- -	10 100.0	
	その他	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0	
	合計	25 13.2	12 6.3	1 0.5	2 1.1	1 0.5	190 100.0	

4 保育園の統廃合についての意見・要望等(自由回答)

回答者 190 名のうち、33.7%にあたる 64 名が回答しています。

主要な意見、要望項目は次のとおりとなっており、就園に際し適切なアドバイスが求められているといえます。

統廃合や今後の就園に対する要望

- ・立地としてはなるべく自宅から近いことが望ましい
- ・老朽施設の更新が必要なこと
- ・統廃合により保育サービスの低下にならないこと、他市町と比較し保育の質が向上すること
- ・通園のためのスクールバスの要望
- ・保育料の要望
- ・今後就園のための保育園や幼稚園に関する情報提供

參考資料

- 1 . 保育園児保護者
- 2 . 幼稚園児保護者
- 3 . 未就園児保護者